

家庭医療の理念

Ian R McWhinney “A Textbook of Family Medicine”より

(1) 家庭医は人間に関わる。この関わりは、健康上の問題の種類によって制限されないし、終点と定義されるものがない。その関わりはその人が健康なときから形成されている。

(2) 家庭医は、病気のコンテキストを理解しようとする。多くの病気はコンテキストの中で見なければ完全には理解することができない。

*注:コンテキストの例えとしてMcWhinneyによる次のような記載があり分かりやすい。『コンテキストの大切さはちょうどジグソーパズルに例えることができます。私たちはしばしば、何を意味するのかわからないジグソーパズルの一片に出会うことがあり、それをともかく眺めます。そしてそれを適切な場所に(全体像というコンテキストの中に)置いてみるとたちどころにその意味が明確になるのです。』

(3) 家庭医は、患者と出会うすべての機会を予防や健康教育の絶好の機会とする。

(4) 家庭医は、診療対象を「リスクを持った人の集団 (population at risk)」として考え、予防医学を実践する。

(5) 家庭医は、自分自身を、健康問題をケアし支援するコミュニティー・ネットワークの一部とみなす。

(6) 理想的には、家庭医は自分の患者たちが住んでいる同じ地域に住むべきである。完全に効果的であるために、家庭医はなお目の届く近隣にいる必要がある。

(7) 家庭医は、本来の「エコロジスト」であるべきである。家庭医は、患者を患者の家で診る。家で起こる人生の大きな出来事に患者の家族とともに立ち会うことが、家庭医にその患者と家族についての多くの知識を与える。

*注:エコロジー (ecology) は、二つのギリシア語の *oikos* (家庭) と *logos* から由来する言葉で、文字通り「家庭の学問」を意味する。

(8) 家庭医は、医療の自覚的な面を重要と考える。これは自分自身の感情に気付くことも含まれるので、家庭医療は自己を省察する医療である。

(9) 家庭医は、医療資源のマネージャーである。家庭医の責任は、限られた資源を患者とコミュニティー全体の利益のために管理することである。

家庭医療の専門性（北海道家庭医療学センター）

1. 家庭医が提供する専門的アプローチ

- (1) 患者中心の医療
- (2) 家族志向型のケア
- (3) 地域包括プライマリ・ケア

2. 家庭医療に必要なプラクティス・マネジメント

- (1) 介入のチェック・ポイント：近接性、包括性、継続性、協調性、責任性
- (2) 向上させるアウトカム：医療の安全性、利用者の満足度・健康改善度、診療所経営、家庭医の満足度・QOL
- (3) 自己洞察と家庭医としての発展：能力・限界・自己の感情への気付き、プロフェッショナルリズム、態度、価値観、信念、倫理観、仕事とプライベートのバランス、家庭医の満足とQOL、生涯学習、質向上活動

3. 家庭医療に特異的な問題解決技法

- (1) 地域での有病率や発生率を考慮した独自の意思決定プロセス
- (2) 同時に存在する多くの問題に対応
- (3) 不可避な不確実性に耐える
- (4) 効率的な問題解決

家庭医療の特徴（WONCA 世界家庭医機構 ヨーロッパ）

1. 通常ヘルスケア・システムの最前線であり、利用者に対して開かれた制限のない近接性を提供し、その人の年齢・性、その他どんな特徴にも関わりなく全ての健康問題を扱う。
2. ケアを調整し、プライマリ・ケアの設定で他職種と協働し、他の専門分野とのインターフェイスをうまく働かせることによって、必要なときに患者を擁護する役割をとる。これらのことを通してヘルスケア資源を効率よく利用する。
3. 個人、その家族、そしてその人達の住む地域を志向する人間中心のアプローチを展開する。
4. ユニークな診療プロセスをとる。それは年を越えて続く人間関係を築き、医師と患者の効果的なコミュニケーションを通して形成されたものである。
5. 患者のニーズによって決定される長く継続するケアを提供することに責任を持つ。
6. 地域での病気の有病率と発生率で決定される特異的な意志決定過程を持つ。
7. 個々の患者が持つ急性、慢性両方の健康問題を同時に対応する。
8. 病初期で鑑別できていない状態であってもその病気に対応する。中には救急の介入を要するものもある。
9. 適切で効果的な介入によって健康と幸福を増進する。
10. 地域の健康への独自の責任を持つ。
11. 身体的、心理学的、社会的、文化的、そして実存的次元で健康問題を捉える。

家庭医療の定義（米国家庭医療学会）

家庭医療は個人と家族に対して継続する包括的なヘルスケアを提供する医療の専門分野である。その専門性は生物学、臨床医学そして行動科学を統合する広がりを持つ。家庭医療が扱う範囲は、全ての年齢と性、そして各臓器系と全ての疾患が含まれる。